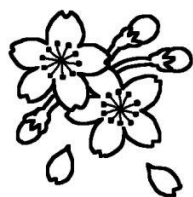


2017年4月10日

# こころざし

兵庫県立龍野高等学校 72 回生



**入学おめでとう！  
いよいよ高校生活のスタート  
です！**

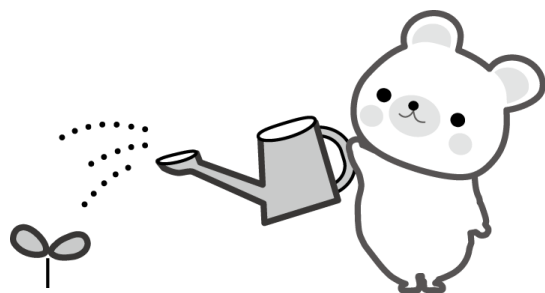


学年団教員 左上から 5組：桧原 6組：吉田 7組：中井 8組：原田  
4組：尾崎 3組：河野 副担任：前田 主任：山村 副主任：吉村 2組：岸本 1組：上岡

72回生諸君、入学おめでとう！いよいよ高校生活がスタートしました。期待に満ち溢れた人、不安の方が大きい人、いろいろな気持ちの人がいると思います。

しかし！学年団の先生たちは君たちに会えるのを楽しみにしていました。辛いことも楽しいことも一緒に乗り越えていきましょう。君たちが高校生活で成長してくれることを大いに期待します。

そこで学年団の先生たちから君たちへ贈る最初のメッセージを掲載します。よく読んでどんな高校生になりたいか、しっかり考えてみてください。君たちの苦難と喜びと成長の日々は今、始まったばかりです！！



学年主任 山村 竜也（地歴・公民 陸上競技部）

72回生の皆さん、入学おめでとう。

今、君たちは龍野高校に入学した喜びを感じ、期待に胸を膨らませていることでしょう。みなさんには「こうありたい自分」というものがあると思います。しかし、そこへの道は決して平坦で、楽なものではありません。そのことを、高校入試を通して感じた人も多いのではないのでしょうか。これから多くの壁があなたの前に立ちふさがるでしょう。その壁にしっかりと向き合い、乗り越える力をこの3年間で養ってほしいと考えています。ゆっくりでも、確実に前に進んでいきましょう。

副主任 吉村 夫佐（英語 美術部・百人一首部）

ご入学おめでとう。あなた方を迎えて、高校時代という耐久レースを伴走することになり、とても嬉しく思います。「人生で一番よかった時期は？」との調査に高校時代と答える人が最も多いというニュースを目にしたことがあります。自由な大学時代を抑えてのトップという結果は、少し意外ですね。なぜでしょう？高校時代は「ただ一生懸命になれる時期」だからではないのでしょうか。義務からでなく何か必死に取り組むことは、人生のいつの時期でも可能なわけではありません。Now or never. (今しかない)

龍野高校は、一生懸命になれる場を提供します — 学習、部活動、生徒会活動、Super Science High School の探究活動など。一緒に歯をくいしばる同志を作ってください。楽(らく)と楽しいは違う、とよく言います。楽しいには「易しい」の意味はなく、代わりに「豊かである」という意味が含まれていますよ。一人ひとりの楽しい高校生活を応援します。

1組担任 上岡 寛幸（国語 放送部）

72回生の諸君、龍野高校へようこそ。

諸君が過ごす3年間には沢山の喜びや楽しみが待ち構えています。ところが同じ数だけ悩みや苦しみもあります。ところが不思議なことにその悩みや苦しみを経験しない人もいます。その人とは「前向きな心」を持つ人です。困難を乗り越えることが成長に繋がるのですが、「前向きな心」を持つ人は困難を自分が成長するための糧と捉えるのです。ですから困難を困難と感じないのです。また、「前向きな心」は周りの人を味方につけます。人は環境に大きく影響をされますが、諸君の心も次第で環境も素晴らしく変容します。諸君には「前向きな心」で龍野高校を過ごしてもらいたいと願っています。

2組担任 岸本 皓之（英語 柔道部・吹奏楽部）

入学おめでとうございます。これからの高校生活に期待と不安はあるかもしれませんが、毎日1日ずつ積み重ねていきましょう！

Every pencil holds a promise. Adam Braun (A founder of Pencils of Promise)

これから皆さんが勉強する上で長い付き合いとなる筆記用具には、皆さんの創造性・好奇心を広げ、今までに出会ったことがない世界への架け橋となる可能性が含まれています。授業やSSH行事等を通して、自分の可能性を広げていってください。続きは、授業で。

### 3組担任 河野 宏光 (保健体育 陸上競技部)

入学おめでとうございます。これから始まる高校生活に対して抱いている思いは、大きな期待でしょうか、不安でしょうか。昨年、小3の娘が2重跳びの練習を必死になってやっていたのですが、年が明けてもできるようにはなりません。2月末の日曜日の夕方、家の前で2重跳びの練習をしている娘を見ると突然成功しました。その時の娘の表情は最高にかわいらしい笑顔でしたね。できなかったことができるようになる喜びは、人が成長していくための原点なのだと思います。みなさん、高校生活はそういう喜びを味わう瞬間がたくさん待っています。いろんな経験をして、高校生活の中で大きく成長してください。

### 4組担任 尾崎 綾香 (国語 合唱部・卓球部)

72回生の皆さん、入学おめでとう。今年も桜咲く日本が1番美くなる季節がやってきました。桜がなぜあれほど美しいのか考えてみるとその理由の1つに「すぐ散ってしまうから」ということがあるのではないのでしょうか。想像してみてください。桜がもし年中咲いているものであれば「お花見に行かなければ」とあれほど焦燥に駆られるのでしょうか。ほんの短い期間に咲き誇り、潔く散っていく桜だからこそ「今、見なければ」という思いに人は駆り立てられるのだと思います。花は散りゆくからこそ美しい。命は限りあるからこそ「もののあはれ」を生む。(と兼好法師が言っていました。『徒然草』第七段) 君たちの高校生活も終わりがあるから頑張れる。限りがあるから一瞬一瞬が大切です。君たちが限られた高校生活の時間、桜のように精一杯日々を過ごし、美しい花を咲かせることを願います。

### 5組担任 桧原 良輔 (数学 バスケットボール部)

72回生のみなさん、入学おめでとうございます。5組担任の桧原(ひはら)です。数学科、バスケ部顧問です。高校生活、色々あると思いますが、苦しいことも楽しいことも、すべては成長するために必要なこと。しっかりと考え、判断し、取り組んでいきましょう。よろしくお祈りします。

### 6組担任 吉田 成利 (数学 野球部)

72回生の皆さん、ご入学おめでとうございます。はじめまして、1年6組の担任の吉田成利(よしただなる)と申します。よろしくお祈り致します。これから高校生活が始まります。学校生活をどう過ごすか、どんな友達ができるのか、将来は何になるのかなど、期待と不安でいっぱいだと思います。皆さんには、無限大の可能性があります。まずは、一つ一つの物事に一生懸命取り組み、笑顔で元気よく前進していきましょう。龍野高校で、勉学、部活、行事に励み、笑顔の多い高校生活にしましょう！

### 7組担任 中井 路夫 (地歴・公民 ソフトボール部)

新入生の皆さん、入学おめでとう。皆の中にはかなり遠距離から龍野高校に通学する人もいて、起床時間・通学方法も中学校までとは大きく異なり、「大変だな」と思っている人も多いかもしれません。でも心配しないでください。皆の先輩も同じ道を歩んできて、立派に龍高生をやってきました。早く高校での生活に慣れてください。そのためには是非、部活動に入部しましょう。龍野高校での生活の仕方や学習方法など、先輩や同学年の生徒から貴重なアドバイスが得られることも多いでしょう。最後に、1年生では高校生活での基本をまず身につけて欲しいと思っています。前校長先生の言葉に「時を守り、場を清め、礼をただす。」という言葉があります。時間を守り、清掃を徹底し、挨拶をしっかり行う。この3つの事ができれば、あらゆる事がスムーズに進みます。早く中学生気分を一扫し、充実した高校生活を送ってもらいたいと思います。

### 8組担任 原田 昌昭 (数学 サッカー部)

入学おめでとう。早く学校生活に慣れ、立派な龍高生になってほしいと思います。最初は周りの人が皆、賢く見えるでしょう。楽しかった中学校と比べ、高校はつまらなく感じるかもしれません。また、「伝統」という言葉の重圧を感じるかもしれません。しかし、本来高校とは子供から大人へと成長する年代にあり、社会に出ていく準備をしなければならない時期です。厳しいことを要求されるのも当然と思ってください。ただ、高校は辛いことばかりでもありません。積極的に活動することで徐々に龍野高校の良さがわかってくるでしょう。周りの生徒は皆、良い人です。自分から話しかけてみてください。先生も生徒のことをよく考えてくれます。信頼し、何でも相談してください。勉強や学校行事、部活動等に率先して取り組めば充実した3年間が送れることでしょう。我々72回生の職員と共に素晴らしい学年になるよう、全力を尽くしましょう！

### 副担任 前田 清和 (理科 自然科学部・野球部)

入学おめでとうございます。これから高校生活が始まりますが、気になったことはどんどん試して自分の中に取り入れてください。自分を信じてあきらめなければ、数年後には必ずなりたかった自分になれます。まず、自分自身に期待してください。自分を大切に自分のために頑張ってください。そして今後は「苦手はあるけど不可能はない」と考えてください。人なんてものは考え方です。大切なのは自分がどうしたいかです。しばらくすると高校生活にも慣れてくるとありますが、下を見て安心することなく、上を見て悩みながら高校生活を送ってください。そして高校生活の意味を探し続けてください。